

第18回日本食品免疫学会 学術大会 (JAFI2022)

「食品センシングと免疫」

- 大会長: 細野 朗 (日本大学)
- 日時: 2022年11月8日(火) ~ 9日(水)
- 場所: タワーホール船堀 (東京都江戸川区)

11月8日(火)

- 開会の辞
- 一般講演
~昼食/若手研究者情報交換会~
- 食品免疫学会賞・産業賞 受賞講演
- ワークショップ 「食品の免疫調節作用の評価法に関するワークショップ」

「食品の免疫調節作用の評価方法~JAFIの目指すもの~」 廣瀬 義隆 (ハウスウェルネスフーズ(株))

「免疫機能に関する考え方と新たなワーキンググループのめざすもの」 辻 典子 (十文字学園女子大学)

「食品の免疫調節作用におけるシステムティックレビュー事例」 藤原 大介 (麒麟ホールディングス(株))

- 交流会

11月9日(水)

- シンポジウム1 「味覚・嗅覚を介したセンシングと生体応答~炎症制御・免疫応答との関わり」
「味覚受容による生体応答~オルガノイドを用いた評価」 岩槻 健 (東京農業大学)
- 「T細胞による味覚センシングとアレルギー」 神沼 修 (広島大学原爆放射線医学研究所)
- 「苦味物質による免疫応答制御機構」 小林 大地 (新潟大学)
- 「先天的恐怖刺激を利用した感覚創薬」 小早川 高 (関西医科大学附属生命医学研究所)

- ポスター賞発表
~昼食~

- 特別講演

「感染症対策における免疫研究の役割」 高橋 宜聖 (国立感染症研究所)

- シンポジウム2 「食品アレルギーのセンシング ~アレルギーの特性と感作・脱感作」

「アレルギー分子の改変:アレルギー特異的免疫療法への応用を目指して」 戸田 雅子 (東北大学)

「アレルギーのプロテアーゼ活性による炎症・感作の促進」 高井 敏朗 (順天堂大学)

「マスト細胞のアレルギーセンシング~脱感作と抗アレルギー機能~」 倉島 洋介 (千葉大学)

「小児食物アレルギーにおけるアレルギー感作についての最近の知見」 下条 直樹 (千葉大学予防医学センター)

- 閉会の辞

- 大会参加費はこちらです。

早期登録 (10月17日まで)

会員 [一般] 3,000円 / [学生] 無料 非会員 [一般] 7,000円 / [学生] 1,000円

後期・当日登録 (10月18日から会期最終日まで)

会員 [一般] 4,000円 / [学生] 1,000円 非会員 [一般] 10,000円 / [学生] 2,000円

当日参加登録も可能ですが、原則WEB申込サイトよりお願いします。

システムでの申込を完了した上でご来場いただきますよう、運営へのご協力をお願いします。

JAFI2022 大会ホームページ
<https://www.jafi.jp/conf/jafi2022/>



主催: **JAFI** 日本食品免疫学会